

1200人 別れ惜しむ

岡部正嗣元前田道路会長

1月9日に逝去した前田道路の元会長・社長の岡部正嗣氏のお別れの会が24日、東京都千代田区の帝国ホテルでしめやかに営まれた。約1,200人が参列し、祭壇に献花して故人との別れを惜しんだ。会場内には会社人生55年の歩みなどを紹介するパネルや遺品なども展示され、参列者は故人の在りし日をしのいだ—写真。

岡部氏は、1964年に東京農工大工学部を卒業して日綿實業（現双日）に入社。その後、前田産業（現光が丘興産）、前田建設工業などの取締役を歴任し、92年6月に前田道路代



表取締役副社長に就任。94年6月から2010年6月まで社長、10年6月から15年6月まで代表取締役会長を務めた。社外では、日本道路建設業協会常任理事や日本アスファルト合材協会会長、日本道路協会理事などを務め、建設業界の発展に尽力した。